

事業報告

自平成 26 年 4 月 1 日

至平成 27 年 3 月 31 日

1. 総括的概要

今年度、「小規模企業振興基本法」が成立、同法に基づき「小規模企業振興基本計画」が閣議決定されました。我が国経済の多くを占める小規模企業にとりましては、今後非常に期待の持てる朗報であります。しかしながら現状はまだまだ厳しい状況下の地方経済です。このような中、地域振興のために自分たちが今できることを、皆でアイデアと情熱を注ぎ合い、日々青年部活動に努めて参りました。

まず、主管を務めました記念すべき 60 周年の「みさわ七夕まつり」での初日は、例年よりスケールアップを図った「音楽とアート」を主としたイベントを開催し、日米大勢の方々の笑顔と賑わいを創出することができました。さらに 2 日目のダンスコンテスト、3 日目の 3on3 トーナメントなどの各種イベントも大盛況でありました。また、記念事業として県内 10 種のご当地グルメを中央公園に誘致した「ご当地グルメパーク」を開催し、当日は暴風に見舞われながらも全店完売するほどの好評を博し、賑わいに大きく寄与できたものと思います。伝統あるまつりの節目の年を飾る大事業を務めさせていただき、部員にとって非常に大きな収穫を得ることができました。

クリスマスフェスティバルの「飾り付け事業」では、部員一丸となって大町オレンジ広場と銀座ポケットパークにイルミネーションの装飾をし、三沢の顔である中心商店街のクリスマスムードをより高めることができたものと思います。さらには「あなたの優しさ届けます事業」として市内事業所の皆様から善意を募り、市内全ての幼児施設の子供たちにプレゼントを贈らせていただくことができました。将来を担っていく子供たちへ貢献していくことにより、三沢の未来がさらなる発展を遂げるものと期待し、今後も継続的に行って参りたい事業であります。

委員会活動については次の 3 委員会で行って参りました。地域密着委員会では、市内・上十三地区の各団体の様々なイベントへの協力に努め、交流を深めて参りました。活動を通して人を知り、人とつながり、今後の活動において団体同士が協力体制をとることにより、より大きな力となって地域振興を行うことができると思います。また、昨年度新規事業として立ち上げました「カップリングパーティー」の規模拡大を図り、今年度は総勢 60 名の参加で開催し、大変好評をいただきました。部員一同、手ごたえを感じ大きな自信へとつなげることができました。この事業を通して、微力ではありますが三沢市の婚姻増・少子化対策の一助となっていけると幸いです。

部員拡大・研修委員会では、青年部活動を支える部員が全国的に減少傾向にある中、今後の活動内容を安定して維持するため年間を通して部員の増強を図りました。また、「家族感謝祭」を開催し、部員の活躍を支えてくださる家族の労をねぎらうとともに、「青年部活動に対する情熱、家族への感謝の想い」を伝えることにより、青年部活動に対する理解をより一層深めていただけたことと思います。

総務委員会では、総会等の運営、部室管理など、組織が円滑に進むよう取り組んでまいりました。特に部内行事の運営に注力し、スローガンにも掲げました部員間の「親和」に努め、コミュニケーション向上の大きな支えとなりました。

結びに、平成 26 年度は部員ひとりひとりが同じ目標に向かって自ら考えながら活動を実践してきた中で、個々が大きく成長し飛躍できた一年であったと思います。お互いに支え合い、助け合い、尽力してくれたことで、この一年の青年部活動を進めることができました。仲間には本当に心から感謝しております。部長を経験し、「商工会青年部とは何か」との問いに即答できる答えを見出すことができました。それは「大切な仲間と、大切な時間を、共に歩み成長する」ということです。私にとってこの想いを強く強く実感した一年であります。また、当青年部に対し多大なるご理解とご協力を賜りました関係各所の皆様に、心より感謝申し上げます。今後ともご支援を賜りますようお願いいたします。三沢市商工会青年部の「誠実」と「親和」がさらに強く深くなることを期待し、希望あふれる次年度へバトンを託します。

平成 26 年度 三沢市商工会青年部

部長 苫米地 修